

[025] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9897>

出版情報：中国文学論集. 25, 1996-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

編集後記

『中国文学論集』第二十五号をお届けします。本号では、九州国際大学の盧先生、広島女子大学の根ヶ山先生、そして鹿児島大学の東先生にご寄稿いただきました。また、大学院より野田、胡、黄、呉の諸君のご寄稿を得たほか、若杉さんには上海への留学経験者ならではの「資料紹介」を寄せていただいております。今回もたくさんの方にご寄稿いただき、誠に有難うございました。

ところで、去る九月の文芸座談会において、当会会費についての報告ならびに討議が行われました。昨今の印刷費その他諸物価の推移により、会員の皆様よりいただく会費のみにては、もはや会の運営費は賄えなくなりつつあるのが現状です。しかしながら、現在、多年にわたる会員有志の方々よりの寄付金を主とする繰越金もあり、購読会費を除いてはとりあえずあと数年会費を現行のまま据え置き、様子を見ることになりました。当会の会員数も百名に近づきつつあり、会の運営その他について、いざれしっかりとした機構作りが必要になると思われれます。その点も含め、会員の皆様には今後いろいろとご意見、ご助力を仰ぐ機会が増えようかと思いますが、何卒よろしくお願いたします。

「二十五」といえば「五十」「百」を指す一つの区切りの数であり、『中国文学論集』も今一つの節目を迎えたとも言えます。本誌が五十号、百号に向かって更なる発展を続けていくことを願うとともに、会員の皆様にも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(岡村真寿美記)